

第5章 デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

人口減少や少子高齢化、グローバル化の進展に加え、コロナ禍によって社会環境が急速に変わっていく中、DX（Digital Transformation：デジタル変革）の推進を通じて、時間や空間の制約を克服しながら、地域課題の解決や新たな価値の創造を促し、住民本位の行政や持続的発展が可能な地域社会の実現を目指す取組みが活発になっています。

このような状況を踏まえ、本県では、「デジタルでつなぎ切り拓く、活力と安心感あふれる愛顔のえひめ」の実現を基本理念に掲げた「愛媛県デジタル総合戦略」を策定しました。「県民本位」、「市町との協働」、「官民共創」という基本方針の下、「官民共創デジタルプラットフォーム（エールラボえひめ）」をDXを推進する上での基盤として位置付け、急激な進化を続けるデジタル技術を積極的に先取りし、「挑戦・連携・創造」の姿勢を堅持しながら、行政の効率化や県民生活の質の向上、地域経済の活性化など様々な分野において、「オール愛媛」の体制でDXに取り組んでまいります。

概 要	※【 】は、関係施策
<h3>1. 行政のDX</h3> <p>「誰ひとり取り残さない県民本位のスマートえひめ」を実現するため、常に、インクルーシブ（包摂）の観点を意識しつつ、サービスデザイン思考に基づく行政運営に努め、時間、場所を問わずに行政サービスが最適な形で受けられる県民本位の行政のDXに取り組む。また、デジタル技術を活用した業務の効率化・省力化等を通じて、職員が新たな政策課題に向き合える環境整備にも取り組む。</p>	
<p>(1) 聖域なきDXの推進 県庁組織内に、DXをけん引する責任者、専担部署を設置し、業務可視化と業務改革を推進した上で、ペーパーレス化に向けた押印・署名の段階的な見直し等の取組みを進める。</p>	
<p>(2) 手のひら県庁への挑戦 行政手続きのオンライン化やワンストップ化に取り組む。最終的には、プッシュ型の行政サービスの実現を目指すとともに、各種会議やイベント等をオンライン化し、より多くの県民が参加できる仕組みの構築などにより、開かれた県庁を目指す。</p>	
<p>(3) 働き方のニューノーマル 職員のデジタルリテラシーの向上、業務ツール・システム及びテレワーク環境の整備等に取り組むほか、産学官が一体となりDXの推進に取り組む官民共創拠点の整備等を行う。</p>	
<p>(4) えひめ情報・データハイウェイの構築 マイナンバーの活用促進やカードの取得促進、情報通信インフラの高速・大容量化、データの総合的かつ重層的な利活用の促進及び情報セキュリティ対策の強化に取り組む。</p>	
<p>(5) 事業のデジタルシフト デジタル技術を活用し、合理的な根拠に基づく事業の企画・実施へシフトすることや、必要となる財源の確保等により、デジタル技術を活用した取組みを時期を逸することなく柔軟かつ的確に推進する。</p>	
<p>(6) 「チーム愛媛」のDX これまで蓄積してきた県と市町の連携や協働のノウハウに加え、新たにデジタル上で構築する連携・協働のためのプラットフォーム等を効果的に活用し、県と市町がより一体的にDXに取り組む。</p>	
<p>【推進姿勢】</p>	

2. 暮らしのDX

教育、医療、福祉、防災、交通、まちづくり等、日常生活に関わるあらゆる分野で、全ての県民が、日常的に、意識することなくデジタル技術を活用し、安全・安心に、自分らしく生き生きと「愛顔」で過ごすことのできる暮らしのDXを推進する。

(1) 「安全・安心」スマート防災の実現

災害時にも基幹業務が継続できる業務継続体制の整備や災害発生状況の迅速・的確な把握、県民への情報提供体制の確立へのデジタル技術の積極活用等を実施する。

【施策35 防災・危機管理体制の強化】

(2) DXによる防犯・交通安全の推進

データ分析やAI等を活用した防犯・検挙の高度化や道路交通の安全確保、近年増加傾向にあるサイバー犯罪の取締り強化等を図り、現実社会とサイバー空間双方での県民の安全・安心を高める。

【施策32 交通安全対策の推進】

【施策33 犯罪の起きにくい社会づくり】

(3) デジタル教育先進県えひめへの挑戦

子どもの学習や校務の効率化等をICT化の観点から進めた上で、本格的な教育のDXに取り組み、一人ひとりの子どもに最適な学びの環境を提供する。

【施策39 魅力ある教育環境の整備】

【施策40 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進】

【施策41 特別支援教育の充実】

【施策42 教職員の資質・能力の向上】

(4) デジタルによる自分らしい生活の実現

デジタル技術に接しやすい環境を整えるほか、自分らしく生きられる教育・学習等を受け、楽しみを見いだす機会を創出するとともに、年齢や障がいの有無、言語等の差異にかかわらず相互理解の促進に努める。

【施策13 国際交流の促進】

【施策23 障がい者が安心して暮らせる共生社会づくり】

【施策29 ICT環境の整備】

【施策43 学び合い高め合う生涯学習社会づくり】

【施策44 個性豊かな愛媛文化の創造と継承】

【施策45 スポーツを通じた豊かで活力ある地域づくり】

【施策46 競技スポーツの振興】

(5) ライフステージに応じたDXの推進

医療、保健、福祉、結婚、妊娠、子育て及び介護等の生活シーンにおいて、それぞれの状況やライフステージに応じた通信技術やデータ活用を通してDXを推進する。

【施策5 多様な人材が活躍できる環境整備】

【施策22 高齢者がいきいきと暮らせる健康長寿えひめの実現】

【施策23 障がい者が安心して暮らせる共生社会づくり】

【施策25 生涯を通じた心と体の健康づくり】

【施策26 安全・安心で質の高い医療提供体制の充実】

【施策27 救急医療体制の充実】

【施策37 安心して生み育てることができる環境づくり】

(6) デジタルでつなぐまちづくり

地域交通、都市計画、交流・関係人口の創出等の分野においてデジタル技術の活用を推進するとともに、条件不利地域においても都市部と格差のない情報通信基盤の整備を促進する。

【施策16 地域を結ぶ交通体系の整備】

【施策20 地域を支える人材づくり】

【施策28 快適な暮らし空間の実現】

【施策29 ICT環境の整備】

【施策30 消費者の安全確保と生活衛生の向上】

【施策36 災害から県民を守る基盤の整備】

3. 産業のDX

本県は、東・中・南予各地域で特色ある産業が集積し、全国的にも珍しい地域色豊かなバランスの取れた産業構造となっている。そこで、このような県内各地域で育まれてきた産業の特性や強みを生かし、更に伸ばすことを意識しながら、コロナ禍を踏まえた「新たな日常」にも対応した強靱でしなやかな産業のDXに取り組む。

(1) 産業のDXを担う人材・企業づくり

従業員等のデジタル分野に関するリカレント教育（学び直し）の強化、中小企業のDX支援を推進するとともに、テレワーカーやサテライトオフィスの誘致に取り組む。

【施策1 地域に根差した産業の振興】

【施策2 企業誘致・留置の推進】

【施策3 新産業の創出と産業構造の強化】

【施策4 若年者の就職支援と産業人材力の強化】

【施策5 多様な人材が活躍できる環境整備】

【施策17 未来につなぐ協働のきずなづくり】

【施策20 地域を支える人材づくり】

(2) スマート農林水産業の愛媛発モデルの展開

県の試験研究機関における試験研究のデジタルシフトを推進するとともに、第一次産業のスマート化に向けた実証実験を行い、社会実装につなげる。

【施策3 新産業の創出と産業構造の強化】

【施策6 力強い農林水産業を支える担い手の確保】

【施策7 攻めの農林水産業を展開するための基盤整備】

【施策8 選ばれる産地を目指した技術開発の推進】

【施策55 恵み豊かな森林（もり）づくり】

(3) スマートものづくりによる技術革新

県の試験研究機関における試験研究のデジタルシフトを推進するとともに、製造業、建設業等においてスマート化に向けた実証実験を行い、社会実装につなげる。

【施策3 新産業の創出と産業構造の強化】

【施策4 若年者の就職支援と産業人材力の強化】

(4) DXによる営業活動の強化

オンライン会議システムを活用した営業活動のほか、オンライン商談会やバーチャル展示会の開催に取り組むとともに、県内事業者へのEC（電子商取引）対応支援等も推進する。

【施策3 新産業の創出と産業構造の強化】

【施策9 愛媛産品のブランド力向上】

【施策10 営業力の強化と市場拡大施策】

(5) 一歩先行くデジタルプロモーションの実践

愛媛県デジタルマーケティング基本戦略やガイドラインに基づくDMPの運用により、組織横断的な一体感のあるプロモーション等の取組みを推進する。

【施策11 戦略的なプロモーション活動の推進】

【施策12 魅力ある観光地づくりと国際観光の振興】

【施策14 自転車新文化の拡大・深化】

(6) ポストDXへの共創

環境にも配慮した経済の持続可能性、社会に良い影響を与える取組みを意識し、愛媛県からポストDX時代における未来の社会・産業の形を共創する。

【推進姿勢】